

編集・発行：
石巻市牡鹿地区復興応援隊
いんふお・おしか発行室
発行部数：1,500部

いんふお・おしか



谷川地区の獅子風流

01
2017

牡鹿地区団 出初式

1月4日、石巻市消防団牡鹿地区団の出初式が、牡鹿中学校にて開催され、雨の降る中、寒さに耐えながら団員がグラウンドに整列し、観閲などが行われました。

体育館での式典では、地区団長の訓示や消防団長の挨拶のほか、長期にわたって消防団の活動に取り組んでいる団員や消防後援会の会員など延べ64名を表彰しました。



雨の中の出初式



体育館で表彰



観閲に向けて整列

また、昨年夏に宮城県消防操法大会に出場し、優勝した選手功績が改めて表彰されました。

2016 最後のおそうじ

何度そうじをしても、不思議となくならない浜や道路のゴミ。捨てる人がいる限り、根気よく拾い続けなければなりません。

12月も半島のために多くの人が集まり、清掃活動を行いました。

県道2号沿いの巻

12月4日、牡鹿半島ネットワーク協議会が中心となり、県道2号線沿いのゴミ拾いが行われました。今回は、特にゴミが多いとされる万石橋から風越トンネルの区間を重点的に清掃しました。

場所によって道幅が狭く、車の通行には細心の注意を払いながらの作業



参加者およそ60名！

業でしたが、集まったゴミは軽トラ6台分となりました。ゴミ拾いは来年も継続して行われる予定です。

ビーチクリーンの巻



漁船とロープの掘り起こし
〔写真提供：石巻海さくら〕

12月10日、狐崎浜にて石巻海さくら主催の清掃活動が行われました。石巻海さくらは、2012年冬から毎月一度、石巻や女川の浜を中心に清掃活動を続けているボランティア団体です。

夏には小学生のスノーケリング教室が開かれるこのビーチ。子どもたちが安全に遊べるようにと力を合わせ、震災によって漂着し、砂に埋もれていた漁船や漁具などを掘り起こしました。

寄磯浜



家の中の邪気を払う



まずは長男から



続けて家族も



福を呼ぶ、大黒天舞い



獅子にお酒を



お囃子

浜のお祭り 1月

谷川浜

07:00



①獅子をお迎えに

08:50



②八幡神社で奉納



10:30

③大原中学校体育館にて
集まった60人近い住民に披露

金華山



歳旦祭・大護摩祈祷

大原浜



高台の新居にて



生活センターにて

■ 今月のおしり ■

■ 12/3 番屋のにぎわい

牡鹿漁協女性部によるアワビやタコ、クジラのほかに水産加工品などを販売する朝市がおしか番屋で開かれました。多くの住民が品数豊富な朝市での買い物を楽しみました。



■ 12/16~18 匠のワザが集結

おしかのれん街で、チェーンソー彫刻祭りが行われました。チェーンソーのエンジン音が響く中、1本の丸太が器用に彫られ、フクロウや龍、カジカなどに大変身しました。

■ 12/20 年越しそばを打つ!

昨年に続いて2回目の開催となる、そば打ち教室が清優館で行われました。東北電力職員の名人を講師に、そば粉を混ぜ合わせるころから、グループ毎に作りました。



■ 12/19 鮎川郵便局 営業開始!!



テープカットの様子

2011年10月から仮設局舎で営業を再開した鮎川郵便局。ようやく移転先に新局舎が完成し、営業時間前に開局式典が行われました。

鮎川郵便局長・佐々木さんは、復興半ばの地域ですが、その中でも希望の一つとして、今後も地域に寄り添っていきたくと話していました。佐々木さんが出迎える中、笑顔の住民が次々と訪れました。



☎ 鮎川郵便局
住所：鮎川浜湊川 68-8
☎：0225-45-3060

■ おしらせ ■

1/21 みんなの海を、みんなでキレイに! (土) 月に一度の umihama そうじ

石巻海さくらが毎月行っているビーチクリーン活動です。今月は半島の蛤浜で開催!!ぜひご参加ください。

【開催日時】1/21(土) 10:00 ~ 13:00 頃

【開催場所】石巻市桃浦蛤浜

【持ち物】動きやすい服装・帽子・軍手・長靴など

※ 事前にボランティア保険へ各自で加入してください。

1/29 NPO 法人 稲穂の絆「心の復興支援事業」 (日) 歌謡ショー・カラオケ大会開催!

昨年の収穫祭(11/27 開催)に引き続き、「心の復興事業」として、歌謡ショーやカラオケ大会が行われます。鮎川町内の送迎バスもありますので、お気軽にお問い合わせください。

【開催日時】1/29(日) 11:00 ~ 14:00

【開催場所】ホテル・ニューさか井

ホテル ニューさか井 (担当：遠藤・大野)

☎ 0225-45-2515

■ 編集後記 ■

お正月から多くの方々にご協力いただき、今月号を制作することができました。お正月の忙しい中、快くお宅へ迎え入れてくださった皆さま、お話を聞かせてくださった皆さま、本当にありがとうございました。

お正月の過ごし方や獅子風流の様子はそれぞれ興味深く、様々な課題がある中で、伝統が受け継がれてきていることに感動しました。



大原

寄磯

谷川

今回取材した獅子たち

魅力的な伝統や文化が盛り沢山の牡鹿半島を、今年も取材させていただきます。よろしくお祈りします!

